

市内外に巻き起こった“石高旋風”

8月29日、石橋高等学校の新井校長、野球部の福田監督、大山部長、田口主将、山下副主将が市役所で甲子園の結果報告を行いました。激励金とクラウドファンディングで集めた応援金の目録、パブリックビューイングの際に集めた応援メッセージを贈呈しました。



新井校長 大山部長 福田監督 田口主将 山下副主将

監督・主将インタビュー

①夏の甲子園に初出場・初勝利し、どのように感じているか ②応援いただいた方々へメッセージ ③今後の目標 について、福田監督と田口主将にお答えいただきました。



福田博之 監督

- ①選手たちの力のすごさに本当にびっくりしています。夢を見ているかのようです。このチームは集中力の高さ、ここぞという時に力を発揮できる強さがあります。
- ②オレンジ色のアルプス席からの大声援に、大きな力と勇気をいただきました。クラウドファンディングによる支援やパブリックビューイングでの応援にも感謝しております。
- ③「文武不岐」をモットーに効率よく学習と練習に励み、3年生が引退した新チームも力をつけて、甲子園出場を目指します。



田口皐月 主将

- ①夢の舞台で戦うことができ、本当に幸せだと感じています。
- ②たくさんの方々に応援していただき、地域の温かさを感じました。オレンジ色の応援団も、とても心強い存在でした。本当にありがとうございました。
- ③直近の目標は「大学合格」です。野球で培った集中力をいかして頑張ります。また、甲子園という舞台に立ったことで、たくさんの方々に応援していただきました。将来は、この感謝の気持ちを地域に還元できる大人になりたいです。



石橋高校は創立100周年を迎えます

石橋高校は、大正13年に県下8番目の旧制中学校として開校し、今年創立100周年を迎える伝統校です。卒業生は21,000名を超え、県内外のさまざま分野で活躍しています。

校訓「爾なんじの立てるところを深く掘れ」のもと、日々の学習はもちろん、学校行事や部活動などに意欲的に取り組んでいます。部活動では、歴史研究部(写真右下)の全国高等学校総合文化祭優秀賞(第3位)受賞、吹奏楽部の東関東吹奏楽コンクール出場、テニス部の関東公立高等学校テニス選手権大会第3位など、運動部、文化部ともに輝かしい成果を上げています。

